

第5回 半田市産業振興会議

日 時	令和5年2月2日(木) 13:30 ~ 15:30
場 所	半田市役所 4 階 403 会議室
委 員	別紙委員名簿
内 容	1. あいさつ 2. 産業振興会議及び下部組織の進め方について 3. その他
議事録作成者	産業課 赤坂

決定事項	<ul style="list-style-type: none">・第4回会議で委員長一任とした下部組織のリーダーを以下の通りとし、リーダーを中心に具体的な取り組みを進める。 人材獲得のための分科会・・・曾根委員 未来志向の勉強会……………竹倉委員・勉強会については、「脱炭素」と「デジタル」の2つを初期のテーマとする。
今後の予定 懸案事項等	<ul style="list-style-type: none">・次回会議までに、次年度の会議スケジュールを調整する。・次回会議：令和5年3月29日(水)13:30~15:30 開催

(案)

人材確保のための分科会

■背景

長引く少子高齢化の中、生産年齢人口の減少などを背景に産業界における「人材不足」が顕在化しつつある。半田市においても人口（住民基本台帳）は、緩やかに減少し続けており、令和4年4月時点では、118,166人となっている。※平成31年4月119,896人(1,730人減)。

また、デジタル技術の進展、ライフスタイルや価値観の多様化などにより、求められる人材や雇用の在り方なども変化するなか、半田市の事業者を元気創出に向け、避けては通れない課題である「人材確保」に向けた施策等を検討するために分科会を設置するもの。

■目的

市内事業者の現状と働き手のニーズを正確に把握するなかで、課題を抽出し、必要な具体策を実行するため。

■進め方

① 人材獲得に向けた施策を検討する上で必要な情報を把握するための調査を実施する。

人材については、質・量・育成方法・属性など、様々な切り口がある。まずは人材に関する課題を市民、事業者それぞれの立場から把握するため、アンケート等を実施する。

<調査対象>

■市内高校生 ... 進路指導教員へのヒアリング→生徒へのアンケート調査

■市内企業 ... 商工：会議所会員2,500社にアンケート（会議所）

... 農業：市内就農者にアンケート（市）

→回答を基に、100社程度の詳細ヒアリングを実施

■大学生や市民等... どこまでを対象とするか、どのように実施するかは分科会で検討

<スケジュール案>

令和5年4月～実施

令和5年6月 産業振興会議で報告

② 調査結果を基に分科会で施策検討を行う。（～8月目標）

※新規事業のほか、既存事業を活かした提案も含め検討する。

③ 具体的な施策を産業振興会議で議論（承認）し、市長へ提言を行う。（～11月目標）

④ 具体的な施策の実行する（R6年1月目標）

※現時点で具体案があるわけではなく、最短での目標として年度内を目指すもの。

(案)

未来志向の勉強会

■目的

半田市の事業者を元気創出に向け、イノベーションや社会的な価値を創造する機運を高め、競争力の向上を図るための勉強会を実施する。

テーマ毎の最新知識や事例を吸収することで、未来志向の経営者や職員を増やすだけでなく、グループワークを通じて、まちとしてどう推進・展開すべきかを議論し、その意見を産業振興会議へフィードバックすることで市全体の産業振興施策の実施につなげる。

■内容

回数：年4回

会場：半田商工会議所

内容：①基調講演 90分

- ・テーマに応じた専門家による講演（45分）
- ・市内で実践している事業者の経験談や苦労話（30分）

②グループワーク 60分

- ・自社で何ができるか、半田市で何ができるか。

③発表まとめ 15分

対象：どなたでも 各回 20人程度を想定。

- ※産業振興会議委員のほか、次代を担う30～50代の若手経営者又は後継者を主なターゲットとする。

＜未来志向の勉強会＞と＜産業振興会議＞の関係

